

## 特殊詐欺防止で「城東支店」が城東警察署長から感謝状 ～ 「預手プラン」利用で警察と連携し、オレオレ詐欺を未然防止 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。

今般、「預手プラン」の適切な対応によりオレオレ詐欺を未然に防いだとして、4月11日（水）に城東警察署長から城東支店（大阪市、支店長 三宅 秀和）の営業課職員が感謝状を贈呈されました。

大阪府では、特殊詐欺の被害が依然として高水準で続いています。日頃からのお客さまへの声かけが功を奏し、被害を未然に防ぐことができました。

なお、当金庫は、27年度に6店舗、28年度に2店舗、29年度に5店舗が警察署から感謝状をいただいております。今後とも、お客さまの大切なご預金をお守りするため、声かけを励行するとともに、警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

### 記

#### 1. 表彰事例

高齢の女性客から「知り合いの大工さんにリフォーム代を前払いする資金として定期預金を解約したい」との申し出があったが、職員が疑問を感じて詳しく伺ったところ「実は、息子が詐欺にあって、多額の資金が必要になった」とのこと。しかし、不審な点が見受けられたため、「預手プラン」に基づいて警察署へ通報し、詐欺を未然に防止した。



城東警察署長から感謝状を受ける城東支店職員

以上